

2023年4月28日

報道関係者各位

一般財団法人社会変革推進財団

社会変革推進財団、国際的なインパクト・マネジメント運用原則への署名

一般財団法人社会変革推進財団（理事長：大野修一 所在地：東京都港区 以下、「SIIF」）は、日本国内においてインパクト投資残高が約3兆8,500億円¹に達し、多数の金融機関がインパクト投資に参入する中、インパクト測定・マネジメント（以下、「IMM」）の手法の高度化が重要な課題の1つと認識されている昨今の状況を踏まえ、この度、グローバルな水準でインパクト測定・マネジメントを実施するために、国際的なインパクト・マネジメント運用原則（Operating Principles for Impact Management、以下、「OPIM」）へ署名いたしました。

OPIMは、2023年4月25日現在、世界39か国、173機関が署名（対象資産額5,092億米ドル）しています。この度、2022年12月に署名したSIIFは4番目の国内署名機関となり、また未上場企業を対象とするインパクト投資ファンドの運営者としては、国内初となります。

SIIFは署名機関として、まずはOPIMの原則のうちの1つである「独立した検証」を実施するべく、SIIFと新生インパクト投資株式会社（新生企業投資が出資する連結子会社）が共同運営する日本インパクト投資2号投資事業有限責任組合（以下、「はたらくFUND」）の運用プロセスに関して、OPIMに準拠した開示報告書の作成と、独立機関のBlueMark（以下、「BM」）による報告書の検証を行い、結果を公表する予定です。

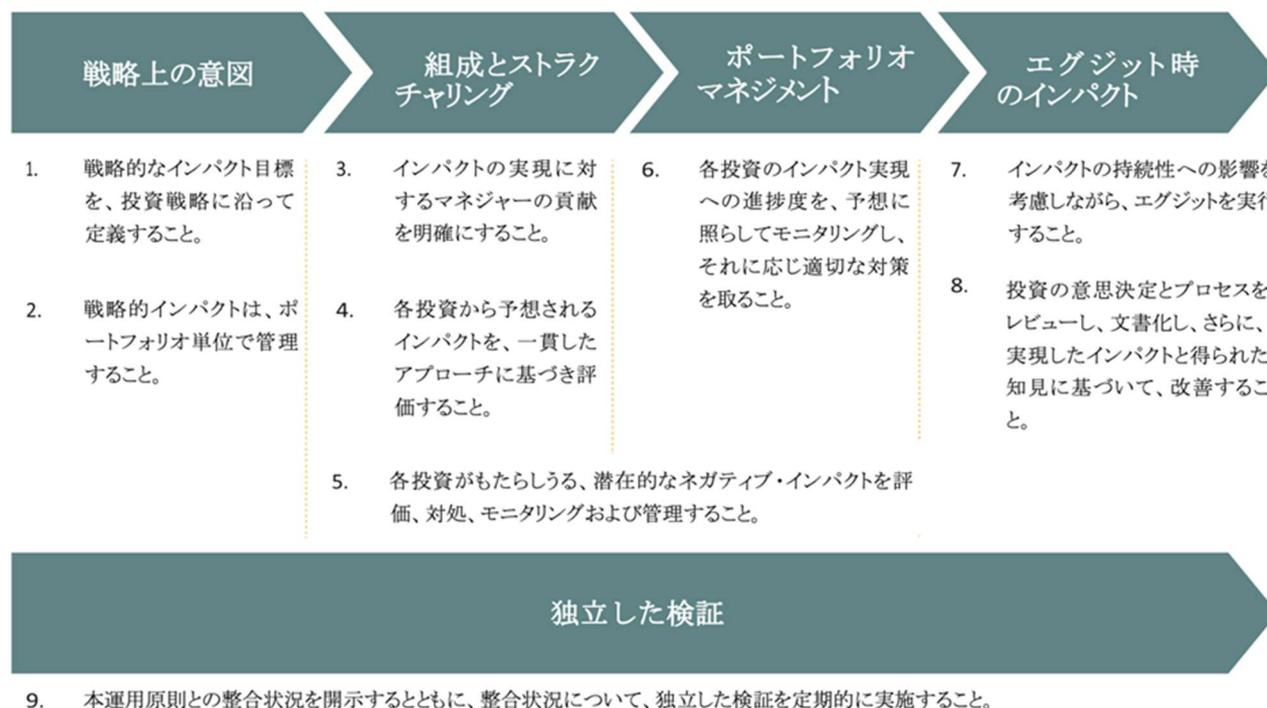
今後、SIIFは、日本国内におけるインパクト投資のエコシステムビルダーとして、署名機関としての活動を通じて得られた知見を、インパクト投資の実施や推進に活用していく方針です。

<インパクト・マネジメント運用原則（Operating Principles for Impact Management）概要>

投資ライフサイクルを通じてインパクトを測定・管理するためのインパクト投資家のための代表的な国際的な基準。2019年世界銀行グループの国際金融公社（International Finance Corporation: IFC）の主導により策定され、現在は、グローバルなインパクト投資推進団体であるGIIN（Global Impact Investing

¹インパクト志向金融宣言プログレスレポート2022

Network) が事務局を務める。「戦略上の意図」、「組成とストラクチャリング」、「ポートフォリオマネジメント」、「エグジット時のインパクト」、「独立した検証」の5つの分類内に計9つの原則がある。



(出典) International Finance Corporation(IFC), 「インパクトを追求する投資：インパクト投資の運用原則 参考和訳」(2019), https://www.ifc.org/wps/wcm/connect/fe499630-792d-434f-8dd2-f5d06da4c1ed/Impact+Investing+Principles_+FINAL.pdf?MOD=AJPERES&CVID=mSUxyEd

<BlueMark 概要>

BlueMark は Tideline Advisors (インパクト投資に特化したコンサルティング会社) の子会社 Tideline Verification Services, Inc.の通称。投資家や企業向けにインパクトの検証に係るサービスをグローバルに提供している。

SIIF は、インパクトレポートの独立検証のフレームワーク開発に関する、BM の実証事業に参画しました。はたらくFUNDのインパクトレポートについて、BMからのフィードバック(検証結果とそれを踏まえた推奨提案)に基づき、記載項目と内容の改訂を行い、以下のリンク先の通り2022年度のレポートを4月28日に公開いたしました。

https://www.siif.or.jp/wp-content/uploads/2023/04/hataraku-fund_report_2022.pdf

社会変革推進財団 (SIIF)

日本財団の助成金を受けて活動している当財団は、2013年よりインパクト投資に関する調査研究に着手し、GSG国内諮問委員会の設立や賛同メンバーの招集を皮切りに、これまでインパクト投資における提言書や現状を記した報告書の発行、金融庁との共催で金融機関等との勉強会の開催などインパクト投資の推進のための活動をしています。様々な社会課題が山積する日本において、自助・公助・共助の枠組みを超え、社会的・経済的な資源が循環する社会の実現を目指し活動をしています。